

委員田村匡雄君 日程ノハ、議案カリナシ。福生は特

別合計条例の部を改正する条例を議決し、これに示

す。委員長とて、議案の朗読をいたさず。

(青山議事係長朗読) 省略

委員田村匡雄君 朗読を終りしに、本議に付て、

理由の説明を求めず。主査上野重勝君

(企画調査主査上野重勝君) 議案カリナシ。福生は特

別合計条例の部を改正する条例につき示す。提案の

理由を説明し、おしやう。

本議は、この起債許可を得るに、用地の

取得につき、特別合計を設け、処理せしむる、自治

省の指示により示す。本特別合計条例の部を改

正しやうとするものなり。

用地の取得につきは、各府はもと非常に難航する

ところ、この現状をいふに示す、この起債の許可を

受け、その実現にその処理が、さういふところ、

最近多くあるところ、おしやう。

その中、二つと切りは、特別合計とて起債

の処理を明確にするに、これより二つ、この合計を設



ちうく二議のほじお願ひいたします。
 議長(田村匡雄君) 以上で提案理由の説明を終りました。
 二枚より本議に付する質疑を行ないます。
 (質疑はなしと仰る有る)

議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。
 おほかりいたします。 議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。
 次するに二議をすませんか、 議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。

(質疑はなしと仰る有る)
 議長(田村匡雄君) 二議はなしと仰る有る。おつ
 了。議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。
 (一番中里元一君入場 午後一時三十分)

議長(田村匡雄君) 日程が九議はなしと仰る有る。おつ
 了。議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。
 度初生は二級合計補正予算、オ三号と議題としたし

議事係長と二議の議長をいたして下さす。



(青山議事係長朗読) 一省略
 議長(田村匡雄君) 朗読を終りました。 本議に付く
 提案理由の説明をいたします。 議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。

議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。
 議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。
 議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。

本議は二級合計補正予算のオ三号と二議に付
 した。議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。
 議長(田村匡雄君) 以上で質疑を終りました。

入金の補正予算は先ほど上程いたしました。二級取資の
 給子に用する条の改正にともなう人件費の補正を主
 体としたし、その他に、用地持分合計の改正に
 ともなう起債におよぶ都市計画道路費の減額に
 ともなう、その他に、用地持分合計の改正に

福生町議会

鎌倉田村匡隆君以上で提案理由の説明を終りました。
二つより本案に好する賛成を行はくす。
(口頭賛成しと仰ぶ者あり)

議長 田村匡雄君 以上で質疑を終ります。

おほかりました。

議長 オナ九号は、

建設、厚生、各委員会には託し、

詳細は専断を願

う二にいたしたいと思ひますか、

二に二専断を願

せんか、

(「専断は」と呼ぶ者あり)

議長 田村匡雄君

二専断は」と認めます。

おき議長

オナ九号は、

建設、

厚生、各委員会には

託することに決定いたしました。

ほか各委員会の報告は本定例会の会期中に

お願いいたします。

議長 田村匡雄君

日程オナ十議長オナ九号昭和四十三

年度福生はら益質屋特別会計補正予算オナ一号を

議決といたします。

議事係長とて

議案の朗読をいたさずあす。

福生町議会

(青山議事係長朗読一省略)

議長 田村匡雄君

朗読を終ります。

本定例会

オナ提案理由の説明を求めます。

民生課長

森田

武君

(民生課長 森田 武君登壇)

議長 森田 武君

武君

議長 オナ九号昭和四十三年度

福生はら益質屋特別会計補正予算オナ一号につ

き二、説明いたします。

二頁のオナ表をお用さういただきます。と存じます。

今年度のはら益質屋の運営状況につくすは、

い、努力した結果、昨年度より伸びか、

オナ現在販手同期と比べオナ三割程度の伸び

がござります。

オナオナ入り二説明いたします。貸は金収

入にオナオナは販手年度はオナオナ九千円を二割

手したか、
ありあす。
合計百一十三日、
一の低めに押さへて十と補正し、
今手にほりて八十二と現仕ゆめ
ふくの繰越金で十九万一千の補正で、
決算認定の際の翌年度の繰越金を計上したゆけ
ふくいす。
満収入は電報の使用料等で二十日
の補正、
合計二十九万三千日か今回の補正願をこ
す。

フツにヤホムゴウイテ、今自補正は約千五〇
カ給子改前にチリテ下人件費の補止を以て子シク
、残りは通難予防のため之ヲツタヘとか、格ノ事
セけるためカ、これに補口購入等々實高を俵
當するための和所とかあるいはカトラ箱等の購入
費を計上した中からいす。その他一般有親口
とく暇費用の燃料、合謀朗費等を計上したレ
た中からいす。以上ノヤホ合計がヤ入合計

福生町議会

と申じくニナカ万三子旧でございす。
 以上でございすが、おうーくう書集を
 したたきところ、この米ありすよりお願ひ
 したしす。

○長田村匠権君一
以上は提案理由の部
を明し、終りす。

謙長田村匡雄君
以上三賢履セ
終リ手ナリ。

おはかりした。謙はヤ九十号は原案と
あり決るに「要謙ありせんか」

議長(田村匡陸君) 二、委員はレヒ認めます。 五、議長
 案九十九号は原案どおりおきたいとレヒした。

讓長(田原匡雄君) 日程为十一讓案为九十一号 昭和四十二年
年度補正の旨見持別合計補正予算为二号、七讓題

といたします。

議事係長を以て議事所の議長をいたさします。

(青山議事係長朗読) 省略

議長(田村匡雄君) 朗読を終りました。 本議案につき

提案理由の説明をお願いします。 産業課長(田

和雄君

産業課長(田和雄君登壇)

。産業課長(田和雄君) 議案第九十号昭和四十三年度

福生町と市町村合併会計補正予算案の二号につき

提案理由の説明をお願いします。

本補正二号の主なものは、昭和四十三年に於ける人件費

その他水道料および委託料等の不足を生ずる補正

予算案です。

最初にヤエチリ二議案は申しあげます。 当初予

算からの合計が二千四百三十七万八千四百

円に上ります。 合計三千七十

福生町議会

八万九千四百の予算に上るわけになります。 今回

補正した予算二千四百三十七万八千四百

円と、と市町村合併会計補正予算案の二号

は、補正九万八千四百と市町村合併会計補正

予算案です。 二は当初予算案の追加を見込みます

。現在予算の増減と二はから三月まで見込みで算出

したものです。 議案会につきましても、先般の議案で二

承認したところから昭和四十三年度予算の剰余金で

八万三千四百を補正するものになります。

以上の合計が二千四百三十七万八千四百と市

町村合併会計補正予算案の二号につきましても、

二は補正した予算は人件費が百六十一万七千四百

円になります。 その他今後不足を生ずるの見込みは

予算案の、費用費のうち水道料七十七万八千四百

円委託料は、電気保安委託料六万七千四百円、と市

